

秋季学習会

2025年11月21日(金)18:30～
連合大阪中会議室(8階)

講師：朴君愛(ぱくくね)さん
(ヒューライツ大阪事務局長)

「民族差別扇動や 排外主義キャンペーン が横行する危機について」

先の参議院選挙では「日本人ファーストを制作スローガンに掲げた参政党が躍進しました。

SNSを通して若者に人気を広めたということが言われています。

参政党のキャンペーンをはじめとして、この間、「犯罪を起こす外国人」が大げさに取り上げられ、ありもしない「外国人優遇政策」への批判や、日本人の安全と生活を脅かしているのは外国人だ、というSNSなどでの発信が目立つようになりました。



そのようなキャンペーンは民族差別をあおり、外国(人)をあらゆる場面で排除しようという施策・政策を進める方向に作用します。外国人の人権を踏みにじることで、日本人の人権がまもられることはできません。むしろ人権という基本的な権利の相対的低下を招くだけです。職場や地域で、どのような認識で行動すべきか、しっかり考えましょう。